

[平成21年度設置]

計画の区分：研究科の設置

注1

大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学
連合小児発達学研究所

注2

設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 大阪大学
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 大阪大学総務部総務課

職名・氏名 センモンシヨクイン マツオカツヤ
専門職員 松岡達也

電話番号 06-6879-7015

（夜間） 06-6879-7015

F A X 06-6879-7008

e-mail

MATSUOKA-T@star.jim.osaka-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は認可申請時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ……」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学新設の場合：「 大学」

・学部の設置の場合：「 大学 学部」

・学部の学科の設置の場合：「 大学 学部 学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「 短期大学 学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「 大学大学院 研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「 大学 学部 学科（通信教育課程）」

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1 ~ 3
2	授業科目の概要	4 ~ 5
3	施設・設備の整備状況，経費	6 ~ 8
4	既設大学等の状況	9 ~ 15
5	教員組織の状況	16 ~ 20
6	留意事項に対する履行状況等	21
7	その他全般的事項	22 ~ 25

大学等設置に係る設置計画履行状況報告書

※

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 大阪大学

(2) 大学名

大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所

(3) 大学の位置

〒565-0871
大阪府吹田市山田丘2番2号
〔〒565-0871
大阪府吹田市山田丘1番1号〕

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(ワシダ キヨカズ) 鷺田 清一 (平成19年8月)		
研究科長	(トオヤマ マサヤ) 遠山 正彌 (平成21年4月)		
学科長等			

(注) 『(3) 大学の位置』は、申請学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

『(4) 管理運営組織』の「変更状況」欄は、変更があった場合のみ記入し、併せて「備考」欄に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成21年度に報告する内容 → (21)

※ 「留意事項報告書」の場合は、タイトルを修正してください。

(5) 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は，平成18年度開設の場合（平成21年度までの4年間）ですが，開設年度に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し，5年以上の場合には，欄を設けてください。）
 3 定員を変更した場合は，備考欄に変更前的人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(5) -① 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の名称（学位）	認可時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 連合小児発達学研究所 小児発達学専攻（博士後期課程）	3年	10人	30人	基礎となる学部名等 「該当なし」

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度			平均入学定員超過率	備考
	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
A 入学定員	(-)人 10	()人	()人	1.30倍	
志願者数	(18) 29	()	()		
受験者数	(17) 28	()	()		
合格者数	(9) 13	()	()		
B 入学者数	(9) 13	()	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.30	()	()		

(注) 1 ()内には，社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 「平均入学定員超過率」欄には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については，小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで記入し，平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度			備考
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
1年次	[0] 13	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	
計	[0] 13	[]	[]	

(注) 1 []内には，留学生の状況について内数で記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度	計 [0] 0	計 [0] 13	[0 %] 0 %
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 13人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(例)今年度完成年度を迎える大学

一般的には、平成21年度欄については、入学後1か月程度しか経過していないため、退学者数は「0」や少数であることが想定されます。また、平成18、19年度は原則として昨年度の報告書と同様の記載となります。

2 授業科目の概要

<大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所小児発達学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
導入科目	生命科学系	神経薬理学	1後	2		1						
		行動・情動神経科学	1後	2		2	1		1			
		臨床遺伝・発達分子生物学	1後	2			1					
		生命倫理学	1前	2		1						
	医療系	小児発達医学	1前	2		2	1		1			
		児童精神医学	1後	2			2					
		疫学統計学	1後	2		1	1					
	社会・心理系	発達臨床心理学	1前	2			1					
		小児発達評価・療育学	1後	2		1	1		1			
		母子保健・教育福祉論	1前	2								
演習科目	生命科学系	分子生物学演習	2前・後	2		1	1					
		実験行動解析学演習	2前・後	2								
		認知行動生物学演習	2前・後	2		1	1		1			
		画像生物学演習	2前・後	2		2						
	医療系	高次脳機能学演習	2前・後	2			2					
		小児発達神経学演習	2前・後	2		1	1		1			
		疫学統計学演習	2前・後	2		1	1					
	社会・心理系	子育て支援学演習	2前・後	2			1	1				
		コミュニケーション支援学演習	2前・後	2		1			1			
		社会支援学演習	2前・後	2			1					
高度専門科目	生命科学系	分子生物学特論	2～3通	12		2	1					
		認知行動生物学特論	2～3通	12		1	1		1			
		画像生物学特論	2～3通	12		2						
	医療系	高次脳機能学特論	2～3通	12		1	2					
		小児発達神経学特論	2～3通	12		1	1		1			
		疫学統計学特論	2～3通	12		1	1					
	社会・心理系	子育て支援学特論	2～3通	12			1	1	1			
		コミュニケーション支援学特論	2～3通	12		1	1		1			
		社会支援学特論	2～3通	12			1					

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
1	28	0	29	1	28	0	29	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え直し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

(大阪大学)

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	研究棟新設等による増 減(21)			
	校舎敷地	91,977 m ² 90,836 m²	0 m ²	0 m ²	91,977 m ² 90,836 m²				
	運動場用地	18,641 m ²	0 m ²	0 m ²	18,641 m ²				
	小 計	110,618 m ² 109,477 m²	0 m ²	0 m ²	110,618 m ² 109,477 m²				
	そ の 他	886,041 m ² 887,212 m²	0 m ²	0 m ²	886,041 m ² 887,212 m²				
	合 計	996,659 m ²	0 m ²	0 m ²	996,659 m ²				
(2) 校 舎	専 用	612,690 m ² 606,091 m²	0 m ²	0 m ²	612,690 m ² 606,091 m²	研究棟新設等による増 (21)			
	(612,690 m ² 606,091 m²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(612,690 m ² 606,091 m²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	112 室 113 室	演 習 室 30 室 36 室	実験実習室 101 室 99 室	情報処理学習施設 8 室 10 室 0 人 (補助職員 2人)	語学学習施設 2 室 1 室 5 人 (補助職員 0人)	改修見直し等による増 減(21)		
	新設学部等の名称			室 数		申請研究科 1室新設(21)			
(4) 専任教員研究室	大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発 達学研究所小児発達学専攻			4 3			室		
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	書籍・物品の新規購入 ・廃棄を行ったため (21)	
		大阪大学・金沢大 学・浜松医科大学連 合小児発達学研究所 小児発達学専攻	647,930 [426,880] 632,645 [423,580] (647,930 [426,880]) (632,645 [423,580])	21,065 [15,502] 19,874 [14,694] 21,065 [15,502] (19,874 [14,694])	30 [28] 11 [8] (30 [28]) (11 [8])	116 116 (116) (116)	3,325 3,290 (3,325) (3,290)		(0) (6) (0) (6)
	計	647,930 [426,880] 632,645 [423,580] (647,930 [426,880]) (632,645 [423,580])	21,065 [15,502] 19,874 [14,694] 21,065 [15,502] (19,874 [14,694])	30 [28] 11 [8] (30 [28]) (11 [8])	116 116 (116) (116)	3,325 3,290 (3,325) (3,290)	(0) (6) (0) (6)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	11,697 m ²		888		974944				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	3,237 m ²		テニスコート：8面、弓道場：1棟、エアライフル場：1棟、アーチェリー場：1棟						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当 り 納付金	第1年次 — 千円	第2年次 — 千円	第3年次 — 千円	第4年次 — 千円	第5年次 — 千円	第6年次 — 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			—						

- (注) 1 認可時の計画を設置認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
 2 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
 3 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。
 4 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
 5 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、《別紙様式2》により、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

(金沢大学)

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	139,114 m ²	0 m ²	0 m ²	139,114 m ²			
	運動場用地	10,512 m ²	0 m ²	0 m ²	10,512 m ²			
	小 計	149,626 m ²	0 m ²	0 m ²	149,626 m ²			
	そ の 他	1,424 m ²	0 m ²	0 m ²	1,424 m ²			
	合 計	151,050 m ²	0 m ²	0 m ²	151,050 m ²			
(2) 校 舎	専 用	73,557 m ²	0 m ²	0 m ²	73,557 m ²			
	(73,557 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(73,557 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	31 室	33 室	256 室	1 室 (補助職員 0 人)	0 室 (補助職員 0 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		申請研究科		
	大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学 研究科小児発達学専攻			4 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	書籍の新規購入を 行ったため(21)
		[うち外国書]	[うち外国書]					
	冊	種	点	点	点			
	大阪大学・金沢大 学・浜松医科大学連 合小児発達学研究科 小児発達学専攻	273,594 [152,839] 268,192 [149,821] (273,594 [152,839]) (268,192 [149,821])	7,446 [3,203] 7,299 [3,140] (7,446 [3,203]) (7,299 [3,140])	0 [0] (0 [0])	474 (474)	320 (320)	0 0	
計	273,594 [152,839] 268,192 [149,821] (273,594 [152,839]) (268,192 [149,821])	7,446 [3,203] 7,299 [3,140] (7,446 [3,203]) (7,299 [3,140])	0 [0] (0 [0])	474 (474)	320 (320)	0 0		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
	1,292 m ²		154	532,361				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	1,445 m ²		弓道場 58m ²					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要			—					

- (注) 1 認可時の計画を設置認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
 2 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
 3 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。
 4 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
 5 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、《別紙様式2》により、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

(浜松医科大学)

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	8,408 m ²	0 m ²	0 m ²	8,408 m ²			
	運動場用地	27,487 m ²	0 m ²	0 m ²	27,487 m ²			
	小 計	35,895 m ²	0 m ²	0 m ²	35,895 m ²			
	そ の 他	229,761 m ²	0 m ²	0 m ²	229,761 m ²			
	合 計	265,656 m ²	0 m ²	0 m ²	265,656 m ²			
(2) 校 舎	専 用	85,945 m ²	0 m ²	0 m ²	85,945 m ²			
	(85,945 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(85,945 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	20 室	37 室	29 室	1 室 (補助職員 1人)	0 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		申請研究科		
	大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学 研究科小児発達学専攻			5 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本		
		〔うち外国書〕 冊	〔うち外国書〕 種				電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	
	大阪大学・金沢大 学・浜松医科大学連 合小児発達学研究科 小児発達学専攻	124,788 [67,678] (124,788 [67,678])	3,549 [2,089] (3,549 [2,089])	2,700 [2,700] (2,700 [2,700])	4,633 (4,633)	2,142 (2,142)	2 (2)	
	計	124,788 [67,678] (124,788 [67,678])	3,549 [2,089] (3,549 [2,089])	2,700 [2,700] (2,700 [2,700])	4,633 (4,633)	2,142 (2,142)	2 (2)	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	1,757 m ²		211		133,833			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	1,205 m ²		野球場、武道館、テニスコート、プール、弓道場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	－千円	－千円	図書購入費	－千円	－千円	－千円
	共同研究費等	－千円	－千円	設備購入費	－千円	－千円	－千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		－千円	－千円	－千円	－千円	－千円	－千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		－						

- (注) 1 認可時の計画を設置認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
 2 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
 3 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。
 4 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
 5 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「別紙様式2」により、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	大阪大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
文学部								
人文学科	4	165	-	660	学士（文学）	1.05	平成20年度	大阪府豊中市待兼山町1番5号
人間科学部			3年次					
人間科学科	4	130	10	540	学士（人間科学）	1.06	平成20年度	大阪府吹田市山田丘1番2号
外国語学部			3年次					
外国語学科	4	580	10	1,160	学士（言語・文化）	1.06	平成20年度	大阪府箕面市栗生間谷東8丁目1番1号
法学部			3年次					
法学科	4	170	10	700	学士（法学）	1.05	平成20年度	大阪府豊中市待兼山町1番6号
国際公共政策学科	4	80	-	160		1.06		
経済学部			3年次					
経済・経営学科	4	220	10	900	学士（経済学）	1.08	平成20年度	大阪府豊中市待兼山町1番7号
理学部								
数学科	4	47	-	188	学士（理学）	1.06	平成20年度	大阪府豊中市待兼山町1番1号
物理学科	4	76	-	304		1.04		
化学科	4	77	-	308		1.03		
生物科学科	4	55	-	160		1.09		
医学部			3年次					
医学科	6	95	10	585	学士（医学）	1.02	平成20年度	大阪府吹田市山田丘2番2号
保健学科	4	160	20	680	学士（看護学） 学士（保健衛生学）	1.06		
歯学部			3年次					
歯学科	6	60	5	380	学士（歯学）	1.01	平成20年度	大阪府吹田市山田丘1番8号
薬学部								
薬学科	6	25	-	100	学士（薬学）	1.02	平成20年度	大阪府吹田市山田丘1番6号
薬科学科	4	55	-	220	学士（薬科学）	1.09		
工学部								
応用自然科学科	4	217	-	868	学士（工学）	1.04	平成20年度	大阪府吹田市山田丘2番1号
応用理工学科	4	248	-	992		1.06		
電子情報工学科		162		648		1.07		

環境・エネルギー工学科	4	75	-	300		1.11		
地球総合工学科	4	118	-	472		1.05		
基礎工学部								
電子物理科学科	4	99	-	396		1.04		大阪府豊中市 待兼山町1番3号
化学応用科学科	4	84	-	336	学士(工学)	1.04	平成20年度	
システム科学科	4	169	-	676	学士(理学)	1.00		
情報科学科	4	83	-	302		1.13		
文学研究科								
文化形態論専攻								大阪府豊中市 待兼山町1番5号
博士前期課程	2	38	-	76	修士(文学)	0.94	平成20年度	
博士後期課程	3	20	-	60	博士(文学)	0.86		
文化表現論専攻								
博士前期課程	2	37	-	74	修士(文学)	1.09	平成20年度	
博士後期課程	3	21	-	63	博士(文学)	1.28		
文化動態論専攻								
修士課程	2	19	-	38	修士(文学)	1.02		
人間科学研究科								
人間科学専攻								大阪府吹田市 山田丘1番2号
博士前期課程	2	70	-	140	修士(人間科学)	1.02	平成20年度	
博士後期課程	3	34	-	106	博士(人間科学)	0.94		
グローバル人間学専攻								
博士前期課程	2	19	-	38	修士(人間科学)	0.94	平成20年度	
博士後期課程	3	8	-	16	博士(人間科学)	1.06		
法学研究科								
法学・政治学専攻								大阪府豊中市 待兼山町1番6号
博士前期課程	2	35	-	70	修士(法学)	0.99	平成20年度	
博士後期課程	3	12	-	36	博士(法学)	0.88		
経済学研究科								
経済学専攻								大阪府豊中市 待兼山町1番7号
博士前期課程	2	24	-	48	修士(経済学) 修士(応用経済学)	0.74	平成20年度	
博士後期課程	3	12	-	36	修士(経営学) 博士(経済学) 博士(応用経済学) 博士(経営学)	0.80		
政策専攻								
博士前期課程	2	26	-	52	修士(経済学) 修士(応用経済学) 修士(経営学)	0.97	平成20年度	

博士後期課程	3	8	-	24	博士(経済学) 博士(応用経済学) 博士(経営学)	0.24			
経営学系専攻									
博士前期課程	2	33	-	66	修士(経済学) 修士(応用経済学) 修士(経営学)	1.19			
博士後期課程	3	5	-	15	博士(経済学) 博士(応用経済学) 博士(経営学)	1.33			
理学研究科									
数学専攻									
博士前期課程	2	32	-	64	修士(理学)	1.04			
博士後期課程	3	16	-	48	博士(理学)	0.49			
物理学専攻									
博士前期課程	2	68	-	136	修士(理学)	0.98			
博士後期課程	3	33	-	99	博士(理学)	0.48			
化学専攻									
博士前期課程	2	60	-	120	修士(理学)	1.11			
博士後期課程	3	30	-	90	博士(理学)	0.73	平成20年度	大阪府豊中市 待兼山町1番1号	
生物科学専攻									
博士前期課程	2	54	-	108	修士(理学)	1.06			
博士後期課程	3	23	-	69	博士(理学)	0.70			
高分子科学専攻									
博士前期課程	2	24	-	48	修士(理学)	1.03			
博士後期課程	3	11	-	33	博士(理学)	0.60			
宇宙地球科学専攻									
博士前期課程	2	28	-	56	修士(理学)	0.98			
博士後期課程	3	13	-	39	博士(理学)	0.60			
医学系研究科									
生体生理医学専攻									
博士課程	4	23	-	92	博士(医学)	0.19			
病態制御医学専攻									
博士課程	4	28	-	112	博士(医学)	0.23			
予防環境医学専攻									
博士課程	4	50	-	200	博士(医学)	0.54		大阪府吹田市 山田丘2番2号	
内科系臨床医学専攻									
博士課程	4	36	-	144	博士(医学)	1.56	平成20年度		
外科系臨床医学専攻									
博士課程	4	35	-	140	博士(医学)	1.46			

医科学専攻								
修士課程	2	20	-	40	修士(医科学)	1.50		
保健学専攻								
博士前期課程	2	46	-	92	修士(保健学) 修士(看護学)	1.67		大阪府吹田市 山田丘1番7号
博士後期課程	3	23	-	69	修士(保健学) 修士(看護学)	1.08		
歯学研究科								
統合機能口腔科学専攻								
博士課程	4	31	-	124	博士(歯学)	0.86	平成20年度	大阪府吹田市 山田丘1番8号
分子病態口腔科学専攻								
博士後期課程	4	24	-	96	博士(歯学)	0.64		
薬学研究科								
分子薬科学専攻								
博士前期課程	2	23	-	46	修士(薬学) 修士(臨床薬学)	1.27		
博士後期課程	3	10	-	30	修士(薬学) 修士(臨床薬学)	0.80		
応用医療薬科学専攻								
博士前期課程	2	30	-	60	修士(薬学) 修士(臨床薬学)	1.96	平成20年度	大阪府吹田市 山田丘1番6号
博士後期課程	3	14	-	42	修士(薬学) 修士(臨床薬学)	1.28		
生命情報環境科学専攻								
博士前期課程	2	17	-	34	修士(薬学) 修士(臨床薬学)	0.73		
博士後期課程	3	8	-	24	修士(薬学) 修士(臨床薬学)	0.45		
工学研究科								
生命先端工学専攻								
博士前期課程	2	65	-	130	修士(工学)	1.28		
博士後期課程	3	18	-	54	博士(工学)	0.98		
応用化学専攻								
博士前期課程	2	52	-	104	修士(工学)	1.53		
博士後期課程	3	22	-	66	博士(工学)	0.64		
精密科学・応用物理学専攻								
博士前期課程	2	39	-	78	修士(工学)	1.40		
博士後期課程	3	16	-	48	博士(工学)	0.60		
知能・機能創成工学専攻								
博士前期課程	2	30	-	60	修士(工学)	1.36		
博士後期課程	3	6	-	18	博士(工学)	1.72		

機械工学専攻										
博士前期課程	2	55	-	110	修士(工学)	1.66	平成20年度	大阪府吹田市 山田丘2番1号		
博士後期課程	3	21	-	63	博士(工学)	0.69				
マテリアル生産 科学専攻										
博士前期課程	2	68	-	136	修士(工学)	1.52				
博士後期課程	3	28	-	84	博士(工学)	0.91				
電気電子情報工 学専攻										
博士前期課程	2	91	-	182	修士(工学)	1.68				
博士後期課程	3	31	-	93	博士(工学)	0.85				
環境・エネルギー工学専攻										
博士前期課程	2	42	-	84	修士(工学)	1.85				
博士後期課程	3	15	-	45	博士(工学)	0.79				
地球総合工学専攻										
博士前期課程	2	67	-	134	修士(工学)	1.42				
博士後期課程	3	23	-	69	博士(工学)	0.45				
ビジネスエンジニアリング専攻										
博士前期課程	2	33	-	66	修士(工学)	1.07				
博士後期課程	3	4	-	12	博士(工学)	0.50				
基礎工学研究科										
物質創成専攻										
博士前期課程	2	87	-	174	修士(工学)	1.32	平成20年度	大阪府豊中市 待兼山町1番3号		
博士後期課程	3	31	-	93	修士(理学) 修士(工学)	0.66				
機能創成専攻										
博士前期課程	2	45	-	90	修士(工学)	1.49				
博士後期課程	3	15	-	45	修士(理学) 修士(工学)	0.46				
システム創成専攻										
博士前期課程	2	73	-	146	修士(工学)	1.39				
博士後期課程	3	24	-	72	修士(理学) 修士(工学)	0.58				
言語文化研究科										
言語文化専攻										
博士前期課程	2	32	-	64	修士(言語文化学)	1.02	平成20年度	大阪府豊中市 待兼山町1番8号		
博士後期課程	3	15	-	30	博士(言語文化学)	0.99				
言語社会専攻										
博士前期課程	2	35	-	70	修士(言語文化学) 修士(日本語・日本文化) 博士(言語文化学)	1.38			大阪府箕面市粟 生間谷東8丁目 1番1号	
博士後期課程	3	13	-	26	博士(日本語・日本文化)	1.15				

国際公共政策研究科								
国際公共政策専攻								
博士前期課程	2	19	-	38	修士 (国際公共政策)	1.26	平成20年度 大阪府豊中市 待兼山町1番3 1号	
博士後期課程	3	11	-	33	博士 (国際公共政策)	0.60		
比較公共政策専攻								
博士前期課程	2	16	-	32	修士 (国際公共政策)	1.09		
博士後期課程	3	10	-	30	博士 (国際公共政策)	0.73		
情報科学研究科								
情報基礎数学専攻								
博士前期課程	2	15	-	30	修士 (情報科学) 修士 (理学) 修士 (工学)	0.66	平成20年度 大阪府吹田市 山田丘1番5号	
博士後期課程	3	7	-	21	博士 (情報科学) 博士 (理学) 博士 (工学)	0.37		
情報数理学専攻								
博士前期課程	2	14	-	28	修士 (情報科学) 修士 (理学) 修士 (工学)	1.03		
博士後期課程	3	5	-	15	博士 (情報科学) 博士 (理学) 博士 (工学)	0.46		
コンピュータサイエンス専攻								
博士前期課程	2	17	-	34	修士 (情報科学) 修士 (理学) 修士 (工学)	1.58		
博士後期課程	3	5	-	15	博士 (情報科学) 博士 (理学) 博士 (工学)	0.73		
情報システム工学専攻								
博士前期課程	2	18	-	36	修士 (情報科学) 修士 (理学) 修士 (工学)	1.30		
博士後期課程	3	6	-	18	博士 (情報科学) 博士 (理学) 博士 (工学)	1.33		
情報ネットワーク学専攻								
博士前期課程	2	20	-	40	修士 (情報科学) 修士 (理学) 修士 (工学)	1.30		
博士後期課程	3	7	-	21	博士 (情報科学) 博士 (理学) 博士 (工学)	0.90		
マルチメディア工学専攻								
博士前期課程	2	20	-	40	修士 (情報科学) 修士 (理学) 修士 (工学)	1.32		
博士後期課程	3	7	-	21	博士 (情報科学) 博士 (理学) 博士 (工学)	1.42		
ハブ情報工学専攻								
博士前期課程	2	17	-	34	修士 (情報科学) 修士 (理学) 修士 (工学)	1.11		
博士後期課程	3	6	-	18	博士 (情報科学) 博士 (理学) 博士 (工学)	0.55		

生命機能研究科 生命機能専攻 博士課程	5	55	-	275	修士（生命機能学） 修士（理学） 修士（工学） 博士（生命機能学） 博士（理学） 博士（工学）	1.22	平成20年度	大阪府吹田市 山田丘1番3号
高等司法研究科 法務専攻 専門職学位課程	3	100	-	300	法務博士（専門職）	1.06	平成20年度	大阪府豊中市 待兼山町1番6号
大阪大学・金沢大学・ 浜松医科大学連合小児 発達学研究科 小児発達学専攻 博士課程	3	10	-	10	博士（小児発達学）	1.30	平成21年度	大阪府吹田市 山田丘2番2号

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

（大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）

2 認可申請書の様式第2号（その1）に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、各修業年限に相当する期間（学年進行中の場合は、設置後経過した年数分）における入学定員超過率の平均を記入してください。

入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

なお、学生募集停止中の学部等については、「-」を記入するとともに、「備考」欄に「平成〇年度から学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所小児発達学専攻（博士後期課程）>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任 等 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業 科目名	専任・兼任 等 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業 科目名	
専	教授 (研究科 長)	遠山正彌 (61)	平成21年4月	行動・情動神経科学※ 分子生物学特論						
専	教授	谷池雅子 (51)	平成21年4月	小児発達医学※ 小児発達神経学演習※ 生命倫理学※ 小児発達神経学特論						
専	教授	片山泰一 (44)	平成21年4月	神経薬理学※ 分子生物学演習※ 分子生物学特論						
専	教授	柴和弘 (52)	平成21年4月	行動・情動神経科学※ 認知行動生物学演習※ 認知行動生物学特論						
専	教授	大井学 (57)	平成21年4月	小児発達評価・療養学※ コミュニケーション支援学演習※ コミュニケーション支援学特論						
専	教授	小泉晶一 (66)	平成21年4月	小児発達医学※ 高次脳機能学特論						
専	教授	尾内康臣 (47)	平成21年4月	画像生物学演習※ 画像生物学特論						
専	教授	鳥塚達郎 (47)	平成21年4月	画像生物学演習※ 画像生物学特論						
専	教授	武井教使 (53)	平成21年4月	疫学統計学※ 疫学統計学演習※ 疫学統計学特論						
専	准教授	毛利育子 (44)	平成21年4月	小児発達医学※ 小児発達神経学演習※ 小児発達神経学特論						
専	准教授	松崎伸介 (33)	平成21年4月	臨床遺伝・発達分子生物学※ 分子生物学演習※ 分子生物学特論						
専	准教授	内田裕之 (42)	平成21年4月	発達臨床心理学※ 子育て支援学演習※ 子育て支援学特論						
専	准教授	小泉恵太 (43)	平成21年4月	行動・情動神経科学※ 認知行動生物学演習※ 認知行動生物学特論						
専	准教授	荒木友希子 (35)	平成21年4月	小児発達評価・療養学※ コミュニケーション支援学特論						
専	准教授	棟居俊夫 (54)	平成21年4月	高次脳機能学演習※ 高次脳機能学特論						

専	准教授	新井田 要 (44)	平成21年4月	高次脳機能学演習※ 高次脳機能学特論						
専	准教授	土屋賢治 (42)	平成21年4月	疫学統計学※ 児童精神医学※ 疫学統計学演習※ 疫学統計学特論						
専	准教授	鈴木勝昭 (44)	平成21年4月	児童精神医学※ 社会支援学演習※ 社会支援学特論						
専	講師	酒井佐枝子 (37)	平成21年4月	子育て支援学演習※ 子育て支援学特論						
専	助教	下野九理子 (40)	平成21年4月	小児発達医学※ 小児発達神経学演習※ 小児発達神経学特論						
専	助教	吉原 亨 (34)	平成21年4月	行動・情動神経科学※ 認知行動生物学演習※ 認知行動生物学特論						
専	助教	高橋和子 (50)	平成21年4月	小児発達評価・療育学※ コミュニケーション支援学演習※ コミュニケーション支援学特論						
兼任	教授	永井利三郎 (59)	平成21年4月	母子保健・教育福祉論※						
兼任	教授	大園恵一 (51)	平成21年4月	小児発達医学※						
兼任	教授	藤原千恵子 (58)	平成21年4月	母子保健・教育福祉論※						
兼任	教授	畑澤 順 (54)	平成21年4月	画像生物学演習※						
兼任	教授	井村 修 (56)	平成21年4月	発達臨床心理学※						
兼任	教授	藤岡淳子 (53)	平成21年4月	発達臨床心理学※						
兼任	教授	松田敏夫 (58)	平成21年4月	神経薬理学※						
兼任	教授	東田陽博 (61)	平成21年4月	行動・情動神経科学※						
兼任	教授	小川 智 (50)	平成21年4月	行動・情動神経科学※	兼任	教授	櫻井 武 (44)	平成21年4月	行動・情動神経科学※	平成21年4月 小川智教授就任辞退による担当者の 交替(21)
兼任	教授	浅野雅秀 (49)	平成21年4月	認知行動生物学演習※						

兼担	教授	森 則夫 (56)	平成21年4月	児童精神医学※							
兼担	教授	大関武彦 (62)	平成21年4月	小児発達医学※							
兼担	教授	巽あさみ (54)	平成21年4月	社会支援学演習※							
兼担	准教授	霜田 求 (49)	平成21年4月	生命倫理学※							
兼担	准教授	橋本 均 (43)	平成21年4月	神経薬理学※							
兼担	准教授	松崎秀夫 (42)	平成21年4月	臨床遺伝・発達分子生物学※ 実験行動解析学演習※							
兼担	准教授	橋本亮太 (38)	平成21年4月	臨床遺伝・発達分子生物学※							
兼担	准教授	堀 修 (47)	平成21年4月	行動・情動神経科学※	兼担	教授	堀 修 (47)	平成21年4月	行動・情動神経科学※	4月16日付教授昇任 (21)	
兼担	准教授	河合隆平 (32)	平成21年4月	母子保健・教育福祉論※							
兼担	准教授	小林宏明 (37)	平成21年4月	コミュニケーション支援学演習※							
兼担	講師	酒井規夫 (49)	平成21年4月	臨床遺伝・発達分子生物学※							
兼担	助教	加藤久美 (38)	平成21年4月	小児発達医学※ 小児発達神経学演習※							
兼担	助教	西村高宏 (39)	平成21年4月	生命倫理学※	兼担	准教授	山中浩司 (39)	平成21年4月	生命倫理学※	平成21年4月 西村高宏助教就任辞退による担当者の変更 (21)	
					兼担	助教	平井 啓 (36)	平成21年4月	生命倫理学※		
兼担	助教	服部剛志 (35)	平成21年4月	臨床遺伝・発達分子生物学※							
兼担	助教	安田由華 (35)	平成21年4月	児童精神医学※							
兼担	助教	杉原玄一 (35)	平成21年4月	児童精神医学※ 疫学統計学※	兼担	助教	須田史朗 (38)	平成21年4月	児童精神医学※ 疫学統計学※	平成21年4月 杉原玄一助教就任辞退による担当者 の交替 (21)	
兼担	助教	山本茂幸 (34)	平成21年4月	疫学統計学演習※							

兼任	助教	藤田知加子 (37)	平成21年4月	社会支援学演習※						
兼任	助教	宮地泰士 (37)	平成21年4月	児童精神医学※ 社会支援学演習※						
兼任	客員 教授	平谷美智夫 (62)	平成21年4月	コミュニケーション支援学演習※						
兼任	客員 教授	辻井正次 (44)	平成21年4月	社会支援学演習※						

(2) 専任教員数

認可時の計画				変更状況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
18	4	22	0	18	4	22	0	
(18)	(4)	(22)	(0)	[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 専任教員交代の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

なし

- (注) 1 「(1) 担当教員表」は、認可申請書の様式第3号(その1)に準じて作成してください。
なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
(記入例参照)
- 3 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- 4 退職者は「備考」欄に退職年月、理由を記入してください。
- 5 年齢は、就任年度に関わりなく、「認可時の計画」欄には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- 6 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は「後任未定」及び今後の採用計画を「備考」欄に記入してください。また、「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出し、教員判定の結果が出ていない場合は「〇年〇月変更書提出済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。前判定があり審査が不要となる教員についてはその前判定とその授業科目名称をそれぞれ「備考」欄に()書きで記入してください。(記入例参照)
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」欄に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
- 7 「(2) 教員数」の「認可時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に差し引き数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)
- 8 「(3) 専任教員交代の理由」欄には、認可時の計画からの専任教員交代の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
- 9 「(4) 専任教員交代に係る大学の所見」欄には、専任教員交代に係る学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (20年10月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (21年5月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (22年5月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (23年5月)			

(注) 1 「認可時」欄には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度（丸数字）を付記してください。

2 「設置計画履行状況調査時」欄には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。

3 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。

4 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
なし	

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 各構成大学にFD担当教員各1名を選出して、FDに関する実施体制を整えた。</p> <p>b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) FD担当教員間において、適宜遠隔講義システム等を用いて、FDに関する意見交換等を行った。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none">・遠隔講義の技法等について・e-Learning教材の作成方法等について・授業改善のためのアンケートについて 等々 <p>② 実施状況 ※実施されている取組を全て記載すること。</p> <p>a 実施内容</p> <ol style="list-style-type: none">1 遠隔講義システムを使った講義の研修会2 兼任教員のための遠隔講義システムの説明会3 教員相互の授業聴講4 研究連絡会 <p>b 実施方法</p> <ol style="list-style-type: none">1 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学各校の連合大学院講義室にて、実際に各校からスライドを用いた講演を行い、互いに発表を聴講し、講義を効果的に行うための技法等について検討を行う。2 兼任教員のために遠隔講義システムのデモンストレーションを行い、システムの説明及び様々な技法による講義の紹介を行う。3 導入科目の授業をすべて録画し、同じ科目を分担する教員が収録映像を相互に視聴する。4 大阪大学に3校の教員が集まり、研究の進捗状況等の発表を行う。 <p>c 開催状況 (教員の参加状況含む)</p>
--

- 1 H21.3/9 導入科目担当の17名の専任教員のうち14名が参加した。
- 2 H21.4/7 1学期の導入科目を担当する4名の兼任教員の参加があり、遠隔講義システムの説明及び紹介を行った。
- 3 H21.4月以降、収録された授業をWebCT上に随時掲載し、教員相互に授業を視聴することを可能にしている。
- 4 H21.1/21 3校から7名の講師により研究連絡会を開催した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

新しいシステムを使った遠隔講義に教員一同大変興味を持って取り組んでいる。そのため、講義は全てトラブルなく履行できている。WebCTで自分の講義を後で見返すこともできるため、自身の技術向上にも大きく役に立っている。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
今後、評価委員会を研究科に設置し、評価・検討する。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表（予定）時期
設置直後のため、今後検討する。

 - b 公表方法
ホームページに掲載することを予定している。

- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・平成 2 1 年度に評価機関（大学評価・学位授与機構）の評価を受ける予定

(4) 情報提供に関する事項

① 設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
※ ホームページ未整備のため、開設後直ちに公表予定
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (21年 6月 30日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.ugscd.osaka-u.ac.jp/> (予定))

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
※ ホームページ未整備のため、開設後直ちに公表予定
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (21年 6月 30日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.ugscd.osaka-u.ac.jp/> (予定))

- (注) 1 項目は、1～6の項目により記入した事項以外で、認可時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- 2 記入事項は、原則として、設置認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
- 3 「(3) 自己点検・評価等に関する事項」については、認可時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「A 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、積極的な評価を行う場合、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
記入方法は、欄内には(別紙のとおり)とし、A4版1枚程度で作成した別紙を添付してください。
なお、「B 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
- 4 「(4) 情報提供に関する事項」の「①」及び「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合は、公表後の取扱いについて記入してください。